

スマート農業技術の開発・推進に向けた農薬散布ロボットの実証試験の実施について

株式会社ディースピリット（以下、ディースピリット）と四国電力株式会社（以下、四国電力）の二社は、本年 3 月に愛媛県内のトマトハウスにおいて、農薬散布ロボットの性能評価に関する実証試験を実施することといたしました。

ディースピリットは、愛媛県内を中心に、A I や I o T を活用したロボットソリューションなどに取り組んでおり、これまでに四足歩行の柑橘収穫ロボットや A I 搭載のロボットアームシステムなどを手掛けてまいりました。

また、四国電力も、地域課題の解決に向けた取り組みの一環として、ロボットや A I などを駆使したスマート農業技術の開発・導入を推進しており、これまで高知県のシントウハウスにおいて、農薬散布ロボットの開発などに取り組んでまいりました。

この度、ともにスマート農業技術の開発に携わる両社が協力し、シントウハウスで開発した現行の農薬散布ロボットについて、ディースピリットが性能を向上させる改良を行ったうえで、対象農作物の幅を広げることを念頭に、改良後のロボットを愛媛県西予市内のトマトハウスにおいて試験運行させ、性能評価を実施いたします。

ロボットや A I 、I o T を駆使したスマート農業は、四国地域の農業が抱える人手不足や高齢化などの様々な課題の解決に資することが期待されており、両社は、引き続き、農業生産者の課題解決に寄与するスマート農業技術の研究開発に取り組んでまいります。

【実証試験の概要】

内 容	トマトハウスにおける農薬散布ロボットの性能評価
期 間	2 0 2 5 年 3 月 上 旬
場 所	有限会社フローラルクマガイ様所有の愛媛県西予市のトマトハウス
各社の役割	四 国 電 力：実証試験の企画立案、農薬散布ロボットの提供 ディースピリット：農薬散布ロボットの改良、実証試験データの分析

(参考資料)

【農薬散布ロボットの概要】

特 長	・ タイヤ走行により畝間を移動し、左右両側に農薬を噴霧 ・ 離れた場所からのリモコン操作により、自由に移動 ・ 調整可能な複数のノズルを搭載し、散布の均一性を確保 ⇒ これらの特長を活かし、農作業の中でも負担の大きい農薬散布作業の省力化を実現
今回の改良内容	・ 起動および走行の安定性向上 ・ 装置の制御性向上



【ディースピリットの概要】

設立	2014 年 6 月
代表者	大野 栄一
所在地	愛媛県松山市来住町 1430 番地 1
事業概要	A I や I o T を活用したロボットソリューション、システムの企画開発、サーバー構築、ウェブサイト・アプリの制作・運用・保守 など

以 上